



まち発見レポート

斜里のまちで見つけた「発見」をご紹介します。
また、みなさんからも情報を募集しております。
☎ 企画総務課 企画係 ☎ 0152-23-3131 内線 210

ま ちづくりのために 網走信金よりご寄附

3月19日(水)、網走信用金庫よりまちづくり推進事業へ100万円のご寄附をいただき、感謝状を贈呈しました。

網走信用金庫は令和8年3月に創立100周年を迎えることから、記念事業として今回の寄附を決定。網走信用金庫 伴 道弘理事長は「斜里町では多くの職員がお世話になっています。これからの100年も地域の金融機関として、共にこのまちを良くしていけたら」と述べられました。

この度のご寄附、誠にありがとうございました。



(右) 網走信用金庫理事長 伴 道弘さん



斜里地区交通安全協会より

新 一年生に勉強道具のプレゼント

3月28日(金)、斜里地区交通安全協会から4月に小学校に入学する新一年生のみなさんに、交通安全ルールが学べるノートや鉛筆・定規・消しゴムの勉強道具セットが贈られました。

これらは斜里小・朝日小・知床ウトロ学校に入学する84名全員にプレゼントされます。

贈られた勉強道具セットを使って、新一年生のみなさんはたくさんのことを学んでいくことでしょう。

この度の寄贈、誠にありがとうございました。

交 通安全を願って ワッペン贈呈

4月7日(月)、町内の各小学校では入学式が行われ、新一年生に交通事故傷害保険付ワッペンと反射材がプレゼントされました。また、朝日小では朝日第二宝樹会(朝日第二自治会の老人クラブ)と女性部から「無事に家に帰る」という意味を込めて、手作りのカエルのキーホルダーがプレゼントされました。少し緊張した様子で登校していた新一年生たちも、入学式では大きな声で返事をし、元気いっぱいの姿を見せてくれました。この度はご入学誠におめでとうございます。



ワッペンを付けた新一年生



しれとこざい だん 知床財団だより

2025年5月号
No.100



知床財団は、知床の自然を「知り・守り・伝える」ために斜里町と羅臼町が設立した財団です。
野生動物対策や調査研究、森づくり、環境教育活動等を行なっています。

＼ 祝！ 100 回記念 ／

いつも知床財団だよりをお読みいただき、
ありがとうございます！

今回は知床財団の活動を皆様に
改めて紹介させていただく特別回です！

知り



ヒグマやエゾシカの生息数調査をはじめ、鳥類や魚類、昆虫類のモニタリング調査など野生生物に関わる調査や、国立公園の利用に関する調査などを通して知床の幅広い分野への理解を深めています。

守り



人と野生動物の共存を目指し、学術調査やそこから得られた知見を活かした野生動物の保護管理活動や市街地周辺の電気柵の設置などを行っています。また「しれとこ100平方メートル運動」で買い取られた開拓跡地を全国のボランティアの皆様と一緒に原生の森へ再生させる活動に取り組んでいます。

伝える



地元の幼稚園や学校でのクマ授業の実施、イベントの出展などを通して、知床の魅力や知床財団の活動を全国へ発信しています。また夏には子供向けのキャンプ「知床自然教室」を通して、知床の次世代を担う人材の育成にも取り組んでいます。

こんな時は知床財団へお問い合わせください！

ヒグマについて困ってる ...

「ヒグマに干し魚を荒らされた」
「電気柵を設置するか迷っている」
など、お悩みがあれば
いつでもご相談下さい。

☎0152-26-7665 (知床財団)

野生動物や知床国立公園
に関する話が聞きたい

講演や研修・実習の対応を
行っています。

詳しくはこちら▶



森づくりなどに参加したい！

季節ごとに森づくりボランティアへ
参加したい方を大募集しています。
情報は随時 HP にアップしています。

詳しくはこちら▶



今後も地域の皆様に応援していただけるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。